

新しい風の会



水戸市議会議員 木本信太郎

Shintaro Kimoto

活動報告 ■ 第3号 発行■水戸市議会 新しい風の会 会派控室■水戸市役所6F TEL.029-224-1111(内線585) 事務所■水戸市千波町127-2 TEL.029-241-9100

信を示す

日頃より新しい風の会 木本信太郎の議会活動及び政務調査活動に対してご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。

私の議員活動も昨年で折り返しの年となりました。昨年から予てより希望しておりました教育、福祉、消防を管轄する文教福祉委員会に配属しております。また議会では、議会改革の一環として、議員提案による政治倫理条例の制定や昨年9月議会より本会議のインターネットによるライブ及び録画中継がはじまりました。国において政権交代が起こり、地域主権を唱える政権が与



党になった今、いつ国から地域へその権限や財源の移行が行なわれていくのか、その具体的な権限の中身や日程は、はっきりしておりません。しかし、いつそうした権限が移行されるにせよ、今後も地方行政は円滑な行政運営を行っていく上で今以上に主権者である市民の皆さんから、より一層の信頼を得ていかなくはなりません。

私自身も何事も隠さず、誤魔化さず、正直に皆さんと向き合いながら、信頼力ある議会、行政を目指し、他の議員と議論を深めながら、今年も様々な活動を行なっていきます。

地域的な問題や市の政策や対応などに疑問や質問がある場合にはご連絡下さい。市民の声を行政に反映してまいります。寒い日が続いておりますので、くれぐれも風邪など引かぬよう健康には十分に留意され、日々心身共に健やかに過ごされます事を、心より祈念しております。

水戸市議会議員

木本信太郎



平成21年第1回定例会(3月) 一般質問(要旨)

水戸市市制施行120周年事業及び
水戸藩開藩400年記念事業について

茨城・水戸市は観光PRやシティセールスが下手だといわれる事が多い、今年度は本市において記念すべき年であり様々なイベントを開催予定である為、通年より多くの観光客誘致や潜在的な新規定住者に対するシティセールスをする上でも絶好の機会だと思ひ下記の質問をしました。

- ① 広報活動について
- ② 観光見込客数400万人の根拠及び経済効果について
- ③ 横山大観生誕の地整備事業について
- ④ 水戸芸術館主催記念事業について

市立陸上競技場について

- ⑤ 運営費の推移について
- ⑥ 記念事業後の各種イベント誘致政策について
- ⑦ 施設の活用及び周辺環境整備について

A.産業経済部長

①水戸藩開藩400年ロゴマークの作成をはじめ、広報「みと」や市内商店会へのフラッグ掲出をはじめ、インターネット配信、テレビ等のメディアや観光専門誌への記念事業の情報提供を行ない全国に向け積極的なPRを行ってまいります。
②観光入り込み客数目標を400万人としたことにつきましては、本市の記念事業をはじめ広域的な陸海空の交通網整備や都市間連携による広域観光事業、本年設立予定の(仮称)水戸コンベンションビューローによる各種大会や、会議の誘致活動等から設定し、経済効果については水戸市内における消費額としては約320億円と推計されるところであります。

A.教育次長

③酒井家の屋敷跡地の一部を横山大観生誕の地として整備、それに併せて市立博物館において横山大観の作品の展示をしてみたいと考えております。

水戸市市制施行120周年



水戸藩開藩 四百年

A.市長公室長

④芸術館開館20周年にあわせて、小澤征爾氏指揮による水戸室内管弦楽団演奏会を開催いたします。10月に女優の語る日本文学、松坂慶子の「天守物語」、また、美術部門では、森英恵ファッション文化財団と共催により「手で創る」展や「あーとパス」で見る水戸芸術館の20年など、水戸芸術館がより一層市民の皆様楽しんでいただけるよう、記念事業を展開してみたいと考えております。

A.教育次長

⑤⑥⑦運営費については改修前1,500万円(人件費を除く)に比べおおよそ倍の額を見込んでおり、ほかに、夜間照明や大型映像表示装置など新たな設備の管理に要する費用も加わることとなります。記念事業終了後においても、全国規模の各種競技大会等を継続的に開催し、関係競技団体との連携のもと、誘致活動を積極的に進めてまいりたいと考えております。また、施設を活用した地域の活性化につきましては、議員から御提案をいただきましたように、水戸農業協同組合や周辺の生産組合など関係団体と連携して農産物等の販売所を設けるなど、にぎわいの創出にもつながる運営のあり方について協議をしてみたいです。



本市及び関連機関所有の未利用地について

市や関連機関所有地の活用方法や今後の計画が示されずに眠っている土地や建物など、一般財産が各課において道路の整備に伴う残地も含めありと聞いております。それらの管理体制及び今後の利活用計画について質問しました。

A.総務部長

未利用地につきましては、管財課及び各所属課において維持管理を行っている状況にあり、利活用につきましては、水戸市未利用財産有効活用方針により、維持管理経費の削減、売却処分や貸し付け等により財源を確保するなど、財産の有効活用を図ることとしております。本年度は20件約1,800平方メートルの法定外公共物などの払い下げの処分を進めているところあります。



平成21年第2回定例会(6月) 一般質問(要旨)

特別会計に対する一般会計の繰入金について

近年、特別会計への繰入金が一般会計の財政運営を大きく圧迫している状況になる。平成21年度の当初予算において約97億円、一般会計歳出の11.8%が特別会計への繰入金になっている。再度検討し、より歳出のスリム化を進める事が、景気の先行きが見えず、市税収入が期待できない今日において大切な観点だと思ひ、基準外繰入金や各会計における起債償還の推移、コスト削減に向けた今後の取り組みについて質問(下水道事業会計、農業集落排水事業会計、東前第二土地区画整理事業会計)

A.下水道部長/下水道事業会計

経営状況の改善を図るため、平成15年度から3年ごとに使用料の改定を行い、平成21年度には水戸地区を対象に平均13.2%の改定を実施したところありますが、議員御指摘のとおり、経営改善のためには、使用料の改定に優先して、コストの削減を図ることが重要でございますので、今後も下水道の接続促進を図るとともに、より一層、維持管理費や建設費の削減に努め、また施設の長寿命化によるライフサイクルコストの低減など、総合的なコスト削減に努めてまいりたいと考えております。

A.産業経済部長/農業集落排水事業会計

一般会計に依存している経営状況の改善を図るため、平成18年度と平成21年度に使用料の改定を実施したところありますが、議員御指摘の経営改善のためには、使用料の改定に優先して、コストの削減を図ることが重要であるため、今後も集落排水の接続促進を図る。

A.都市計画部長

良好な住環境の整備を進めながら、保留地の処分に努めるとともに、事業計画の検討なども視野に入れ、事業の早期完了を目指してまいりたいと考えております。



子育て世代に対するサポートについて

児童手当受給者において、その対象受給者の収入に開きがあり、段階的に低い所得の家庭においては必要に応じた手当ての拡充が必要では?

A.保健福祉部長

所得に応じた市独自の段階的な児童手当の上乗せにつきましては、厳しい財政状況のもと、大変難しい課題とらえておりますが、本年度は次世代育成支援対策行動計画後期実施計画の策定年度でございますので、その策定の中で、今後の子育て支援のあり方について検討してまいりたいと考えております。

環境問題について

本市は地球にやさしい環境づくり推進の一環として、バイオディーゼル燃料(BDF)活用の検討を進めているが、3か年実施計画で提唱するように、循環型社会の構築に向けて未来にかじを切り始めBDFを社会に普及させ、今後も活用をしていくのか、活用していくなら具体的にどのように活用していくのか、進捗状況を伺いたします。

A.市民環境部長

本年度におきましては、本市が参加しております水戸市内の企業、筑波大学との産学官連携プロジェクトにおきまして、廃食用油の回収方法や高年式車への適合性などの調査研究を進め、具体的に検証、確認した上でさらに普及拡大に努めてまいります。



市民との協働推進について

水戸市協働推進基本計画において協働参加のきっかけづくりとして、活動ポイント制度の導入を検討しているとあります。これは多くの市民が市民活動に参加するきっかけや意欲を持てるよう、活動に応じてポイントが加算される制度となっておりますが、市民がさまざまな社会奉仕活動に参加、協働することによりポイントが加算され、その対価として、貯めたポイントを何かと交換できるものと思ひますが、市民が参加したくなるような、もしくは意欲をかき立てられるようなポイントの対価はどのようなものを検討しているのか、伺いたします。

A.市長公室長

千葉県市川市などにおいて実施している制度でありまして、市民活動に参加し獲得した点数に応じて、公共施設の入場料の割引などが受けられるものでございます。本市といたしましても、市民活動に参加するきっかけづくりや、市民活動意欲を促す制度といたしまして、市民活動団体が活動しやすい環境づくりを進めるため、本計画におきまして、その制度の導入の検討を位置づけしているものでございます。

平成21年第3回定例会(9月) 一般質問(要旨)

新地方公会計制度について

市民の方々が一番行政に不信感を抱きやすい一つは税規の使われ方、そうした税金の使われ方について、市の資産及び財産という観点から下記の質問をしました。

- ① バランスシートの状況
- ② 主要な施設及び所有地などの有形固定資産額について
- ③ 市民一人当たりの市の資産額について
- ④ 資産の世代間負担比率及び額
- ⑤ 発表時期について



A.財務部長

新地方公会計制度につきましては、地方自治体の財政状況を総合的かつ長期的に比較分類する目的で、財務4表を作成し、普通会計のみならず、特別会計、外郭団体等についても連結して作成するものであり、現在公表に向け作成を進めているところであります。

有形固定資産形成の世代間負担比率は、過去及び現役世代の負担によって形成された資産の割合が約72%、将来世代の負担となる資産割合が約28%となっており、それぞれの標準的な値につきましては、過去及び現役世代の負担比率が50～90%、将来世代の負担比率が15～40%とされており、本市の比率は標準的なものになっております。

子育て支援について

子育てをしている方々に意見を聞くと本市は施策の数は多くともその一つ一つの施策の条件や内容が子育て世代が希望するレベルの物では無い事がある。今回は現在本市が行なっている施策の改善策の進捗状況と今後実施予定の施策の内容について質問しました。

- ① 民間学童クラブ ② 開放学級 ③ 放課後子供教室
- ④ 学校支援地域本部事業

A.教育次長

開放学級につきましては、昨年度、33校45学級で実施し、述べ25万1,672人の利用があり、今年度は更に、利用希望者が増加したことから、新に石川小・酒門小にそれぞれ1学級を増設しました。長期休業期間の開設時間の延長及び土曜日の開設につきましては、利用者の希望等を総合的に勘案し、利便性を高められるよう指導員や関係機関と調整を図りながら、現在、実現に向けた作業を進めているところです。

放課後子供教室については、新荘小学校をモデル校とし試行を検証し、実施校拡充に努めてまいります。学校支援地域本部事業につきましては、五軒小学校での取組みをもとに、地域全体で子供達を育む仕組みづくりに向けて、小中学校への拡充に努めてまいります。

平成21年第3回定例会(9月)よりインターネット中継がスタート!!

<http://www.discussvision.net/mito/index.html>



平成21年第4回定例会(12月) 一般質問(要旨)

お詫び

第4回定例会(12月)の一般質問において、主たる項目として下記の内容で発言通告をだしておりましたが、不注意にも、発熱の為、一般質問を行う事ができませんでした。準備に御協力頂きました関係者各位をはじめ傍聴者の方々に心よりお詫び申し上げます。今後はより体調管理を徹底し、議会人として恥じない行動ができるように努めてまいります。

再開発事業のその後について

巷でマイム(マルイビル)の撤退が噂されているがビルの管理運営及び店舗の販売促進を行なっている水戸都市開発株の筆頭株主である水戸市はマイムの経営状況をどのように把握し、どういった見解を株主総会などで経営側に伝えているのか?

駅北口再開発事業の目的である、21世紀に飛躍する魅了ある都市・商業の町・水戸の玄関としてその理念を今後どのように具体的な方策としてこの北口地区に行なっていくのか?



まちなか移住推進について

H11年より昨年度までの計画であった水戸市中心市街地活性化基本計画において街なか移住推進計画において、中心市街地における都心移住の目標人口を15,000人としているが、基本計画の期間が終了した現在、計画のあった十年間において都心人口はどのように推移したのか、その現況についてお伺いします。



太陽光パネル利用促進に向けた本市の取り組みについて

- ① 市内における太陽光パネルの普及率は何のくらいなのか?
- ② それによりどのくらいのCO2を削減しているのか?
- ③ 公共施設への整備促進状況及び今後の整備計画
- ④ 太陽光発電買取制度について





当日は雨にも関わらず沢山の方々にお越し頂きました、ありがとうございます！ 今後もより報告会の内容を検討しながら、忙しい中にも着て頂く価値のある市政報告会になるように、努めてまいります。

また今回の報告会において来場者の方々にアンケートの御協力を頂きました。その中で比較的回答の多かったものをまとめて発表させて頂きます。皆様方より頂きました各意見や要望をより注視しながら、御一人御一人の期待に少しでも応えていけるように、今後の政治活動にそれらの意見を反映していきます。



水戸市議会について
 水戸市の人口 約264,000人
 議員定数26名（定数26名）
 議員1人あたりの人口約10,000人（※国、都道府県内平均の人口比率に対する議員数が少ない）

常任委員会について
 ・常任委員会の種類（常任、特別）
 ・議案の審査
 ・議案の議決
 ・議案の執行



かなり緊張しています。（多くの方々より早口との御指摘がありました）

一般質問を通しての提議・提言
 1. 水戸市議会改革
 2. 子育て支援
 3. 少子化対策
 4. 医療の充実
 5. 福祉行政の予算の確保
 6. 水戸市の活性化
 7. 旧繁華街と50号バイパスのバランス

次の時代を街づくりに挑戦していきます
 水戸市の課題1
 水戸市の課題2

水戸市の現状について

水戸市の現状について
 ・交通事故発生件数及び交通事故死者数
 県内平均対ワースト1位

水戸市の優位性

今後の課題
 ・議員各位がいかにした街づくりを進めて
 ・予算における改革、人いかにして予算確保
 ・水戸の優位性をいかに人づくりに体系的に



つくば市議会より同志の星田こうじ市議に来て頂き、水戸市のライバルであるつくば市の街づくりについて話して頂きました。



お忙しい中、参議院議員の岡田広先生にもお越し頂きました。

報告会 アンケートの結果

(平成21年10月5日(月) PM7:00~8:00 会場：総合福祉会館)

木本信太郎に議員として何を期待しますか？

- 若い力 行動力と実行力 清潔で真面目な政治家
- 水戸市議会の改革 住民の声を聞く 子育て支援
- 少子化対策 税金の有効活用 景気回復
- 医療の充実 福祉行政の予算の確保 水戸市の活性化
- 旧繁華街と50号バイパスのバランス

水戸の行政に不満はありますか？ (ある場合、具体的に何が不満ですか)

- 水戸市税は高すぎる 高齢者の税金を安く
- 商業地の活性化 歴史都市水戸の知名度を上げるためのPR
- 保守的で新しいことへの対応が消極的
- 役所職員の対応の悪さ ゴミ対策
- 大工町の再開発の工事の遅れ
- 市民と一緒にコミュニケーションをとりながら改善すること
- 住民サービス 公共事業の見直し

街づくりを行なう上で水戸には何が必要だと思いますか？

- 観光に力を入れ、バスによる市内観光ルートなど
- 公園と商業施設 繁華街に利用しやすい駐車場の確保
- ゴミ集積所に補助金を出し、美化に務める
- 企業・工場の誘致 住みよい、安心な町づくり
- 水戸のメインストリートの空洞化をさける為の手段
- ボランティア活動に敬意をはらう 目には見えない「心づくり」
- バス以外の交通整備

その他、何かご要望等がございましたらお書き下さい

- 政治家としての成長 霞ヶ浦導水の廃止